

文部科学省「高度人材養成のための社会人学び直し大学院プログラム」

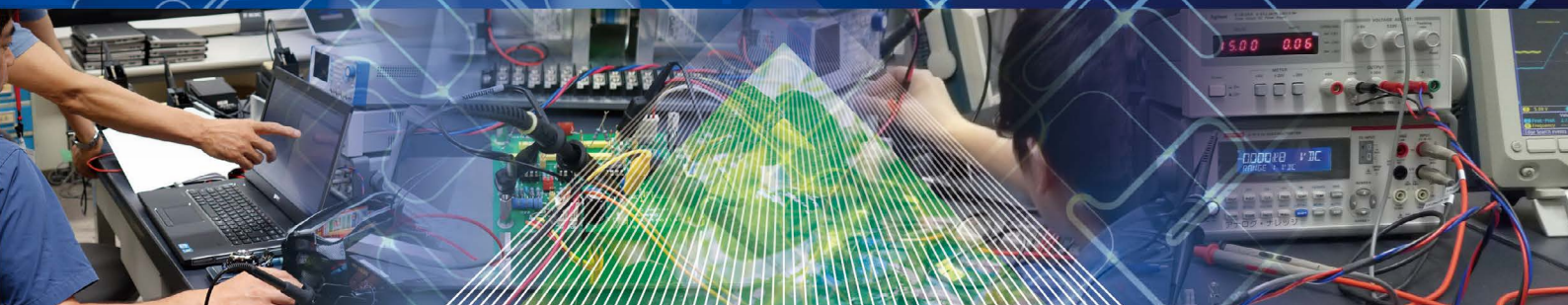


群馬大学

グリーン・ヘルスケアエレクトロニクスを支える

エグゼクティブエンジニア 養成プログラム

2つの
コースから
選べます!



ひとを創り、ものを創り、技術も創る。

エネルギー、医療の成長分野参入時の人材育成から技術開発までの課題を解決し、イノベーションを生み出せるトップ技術者を養成。

- ▶ しっかり学ぶ「**基盤教育講座**」／ 設計技術を修得する「**設計実習講座**」／ システム設計力・問題解決力を養う「**研究開発講座**」
- ▶ 「e-learning」、「スクーリング」、講師が出向く「**出前講座**」の3種類から選べる学びやすい環境
- ▶ 修了後の学びを支援する「**フォローアッププログラム**」で知識の修得から修了後の研究開発までを全面的に支援

2種類の履修証明プログラム

グリーン・ヘルスケアエレクトロニクスの研究開発能力を備えるエグゼクティブエンジニアの養成のために、2種類のプログラムを準備しました。「アドバンスプログラム」は、広範囲な知識・技術の修得に重点をおいた人材養成、「研究開発プログラム」は、共同開発に重点をおいたOJT型の人材養成です。
この2種類の履修証明プログラムは、終了すると、群馬大学より履修証明が授与されます。

アドバンスプログラム

研究開発プログラム

プロトタイプの開発(試行開発)

内容
(研究開発)

共同開発

- ▶ 基盤教育・設計実習で広範囲な専門知識・設計力を修得
- ▶ プロト開発により、システム技術力の向上

内容
(人材養成)

- ▶ 業務に関連した開発の中で、課題解決のためのOJTを実施し、開発技能の向上を図る

- 基礎教育講座(48時間)
- 設計実習講座(32時間)
- 研究開発講座(40時間)
- プロトタイプ開発

履修
時間

研究開発講座(120時間)
● 研究開発プログラム

69,800円(予定)
※受講料と検定料

費用

499,800円～(予定)
※共同研究費43万～含む

最長2年

期間

最長2年
(共同開発の継続は可能)

随時
(プログラム開始:4～7月)

応募
時期

随時

申込方法

申込用紙に必要事項を記入し、「エレクトロニクス・エグゼクティブ(ELEX)事務局」に申し込む。
詳細は、ホームページの「募集情報(履修証明)」 <http://cs3.el.gunma-u.ac.jp/AnalogKnowledge/>

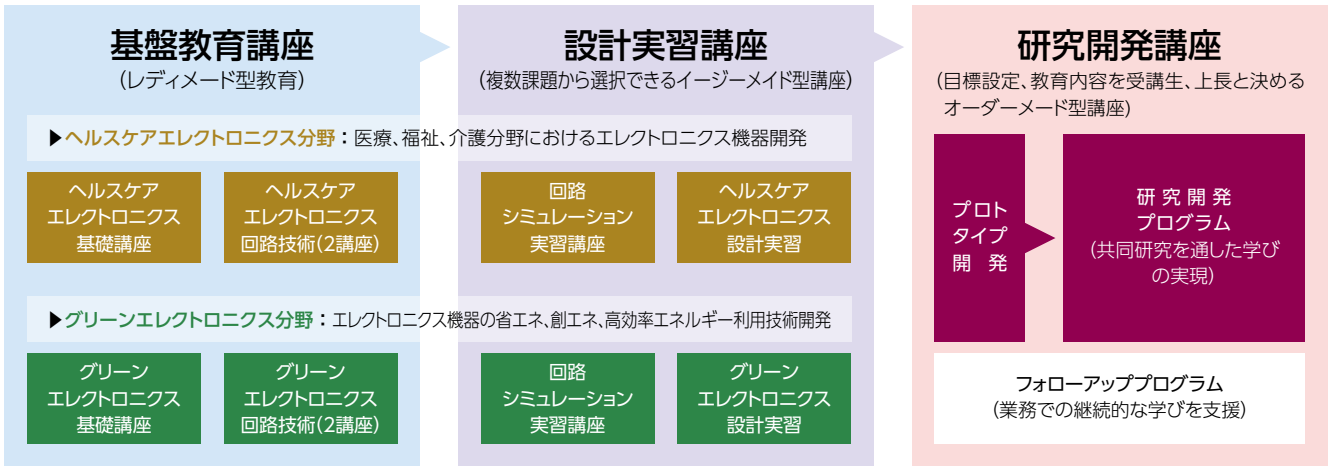


履修証明プログラムが終わったら

フォローアップ・プログラム

「アドバンスプログラム」「研究開発プログラム」では、修了生が、業務での継続的な学びができるように、「フォローアッププログラム」にて支援を行います。
実際には、webにより、常設の技術相談窓口や技術情報の提供を実施しますので、業務等で、解決困難な課題に直面したとき等に活用してください。

講座の構成



開講講座 (平成28年度)

※H28年新規開講講座です。

■ヘルスケア・エレクトロニクス分野

ヘルスケア・エレクトロニクスシステムの基礎的知識を修得することが目的の講座群です。ヘルスケアが核ですが、エレクトロニクスシステム開発全般について、実務で求められる基礎的な知識の修得が目標です。

No.	講座名(講座分類)	講座内容	日数	e-learning	実施会場	実施予定日
A01	基礎講座 (基礎)	「基礎知識としてのアナログ信号処理」	1	○	群馬産業技術センター(前橋)	6月24日(金)
A02	回路技術1 (基礎)	「負帰還技術の基礎と活用法」	1	○	群馬産業技術センター(前橋)	7月1日(金)
A03	回路技術2 (基礎)	「微小信号処理と同期検波」	1	○	群馬産業技術センター(前橋)	7月8日(金)
A04*	高速・高周波	「高周波の世界へようこそ」	1	—	群馬産業技術センター(前橋)	11月11日(金)
A11	回路sim (設計実習)	「ヘルスケアエレクトロニクスのsim技術」	2	—	群馬大学桐生キャンパス	7月14日(木)・15日(金)
A12	設計実習 (設計実習)	「微小信号処理回路の設計」	4	—	群馬大学桐生キャンパス	7月21日(木)・22日(金) 7月28日(木)・29日(金)

■グリーン・エレクトロニクス分野

近年、産業用電子機器、家庭電化製品そして自動車にいたるまで、極限までの省電力化が求められています。このような中で、省電力化の鍵となるグリーン・エレクトロニクス技術を養成する講座です。電機(発電機・電動機など)を効率よく制御する技術、半導体素子および回路技術、システム技術を修得します。

No.	講座名(講座分類)	講座内容	日数	e-learning	実施会場	実施予定日
G01	基礎講座 (基礎)	「モータ&インバータの原理と評価」	2	—	群馬大学桐生キャンパス	9月1日(木)・2日(金)
G02	回路技術1 (基礎)	「電源回路の一般知識と評価法」	1	○	群馬産業技術センター(前橋)	9月9日(金)
G03	回路技術2 (基礎)	「力率改善回路とスイッチモード電源」	1	—	群馬産業技術センター(前橋)	9月16日(金)(予定)
G04*	熱設計	「パワーエレクトロニクス機器の熱設計」	1	—	東毛産業技術センター(太田)	10月27日(木)
G11	回路sim (設計実習)	「グリーンエレクトロニクスのsim技術」	2	—	群馬大学桐生キャンパス	10月6日(木)・7日(金)
G12	設計実習 (設計実習)	「スイッチモード電源の設計」	4	—	群馬大学桐生キャンパス	10月13日(木)・14日(金) 10月20日(木)・21日(金)

募 集 H28年5月上旬。ホームページにて案内します。

受講方法 各種のプログラムの中での受講。単独受講も可能。

受講料 1日=4千円/2日=8千円/4日=16千円。(予定)

受講環境 スクーリング(原則)。e-learningや出前講座も可能。

「大学認定プログラム」を開始

1年以内に、「基礎教育講座」から1講座以上、「設計実習講座」から1講座以上を履修すると、群馬大学から認定書が発行されます。

詳細は、ホームページの「募集情報(基礎教育等)」 <http://cs3.el.gunma-u.ac.jp/AnalogKnowledge/>

詳しい情報・お申し込みはホームページから



The screenshot shows a web browser window with the URL cs3.el.gunma-u.ac.jp/ELEX/. The page title is "群馬大学「高度人材養成のための社会人学び直し大学院プログラム」 グリーン・ヘルスケアエレクトロニクスを支えるエグゼクティブエンジニア養成プログラム". The page content includes a navigation menu with "トップ", "事業概要", "実施内容", and "実施体制". A main text block describes the program's goal: "企業がエネルギー、医療等の成長分野へ参入する上での人材育成から技術開発に至る課題を解決し、イノベーションを生み出せる Top 技術者（エグゼクティブエンジニア）を産官学民共同で養成するプログラム". Below this, there are three bullet points: "▶ 基礎教育講座、設計実習講座、開発研究講座の実施", "▶ ICT 活用 learning、出前講座等、社会人が学びやすい環境の提供", and "▶ フォローアッププログラムによる修了後の研究開発支援". A photo collage shows students working in a lab. A text box states: "ヒト創り（人材養成）、モノ創り（製品開発）、イノベーション創出（共同研究）を一体化した高度人材養成のための社会人学び直しを実現し、産業振興に貢献". At the bottom, a link "人財育成" is highlighted with a red box and a red arrow pointing to it, with the text "リンクをクリック" next to it. The footer contains "Copyright (C) 2015, Gunma University. All Rights Reserved."

群馬大学エレクトロニクスエグゼクティブ〈ELEX〉ホームページ
<http://cs3.el.gunma-u.ac.jp/ELEX/>



The screenshot shows a web browser window with the URL cs3.el.gunma-u.ac.jp/AnalogKnowledge/. The page title is "群馬大学 アナログナレッジ人材育成 エレクトロニクスエグゼクティブ (ELEX) 人材育成". The page content includes a navigation menu with "トップ", "事業概要", "実施内容", "実施体制", "アナログ工房", "募集情報", and "リンク". A large green banner features the text "アナログ技術を核とする" and "成長産業分野への参入のための社会人に対する人材育成プログラム". The banner background shows a collage of images related to analog electronics, including a microscope, a circuit board, and a person working in a lab.

群馬大学アナログナレッジ/ELEX人材育成ホームページ
<http://cs3.el.gunma-u.ac.jp/AnalogKnowledge/>



群馬大学エレクトロニクスエグゼクティブ〈ELEX〉
養成プログラム事務局(菊澤) (遠坂)

E-mail ● analogk2016@ml.gunma-u.ac.jp

Tel. ● 0277-30-1182 または 0277-30-1656